

## 第1学年 国語科 学習指導案

令和6年10月11日(金) 5校時  
 武蔵野市立第一小学校 1年生  
 授業者 1組 藤田 裕子  
 2組 田中 章示  
 3組 清水 和希

研究主題 主体的に学ぶ児童の育成 ～国語科における深い学びの実現を目指した学習過程の工夫を通して～	
単元名「おもいうかべながらよもう」 教材名「くじらぐも」	内容のまとめり 第1学年及び第2学年 [知識及び技能] (1) 言葉の特徴や使い方 [思考力、判断力、表現力等] 「C 読むこと」

### 1 単元の目標

- ・かぎ（「 」）の使い方を理解して文や文章の中で使うことができる。（知(1)ウ）
- ・場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像することができる。（思C(1)エ）
- ・語のまとめりや言葉の響きなどに気をつけて音読することができる。（知(1)ク）

### 2 単元で取り上げる言語活動

教材文を読んで、想像したことを伝え合う。

【関連：[思考力、判断力、表現力等] C(2)イ】

### 3 単元の評価規準

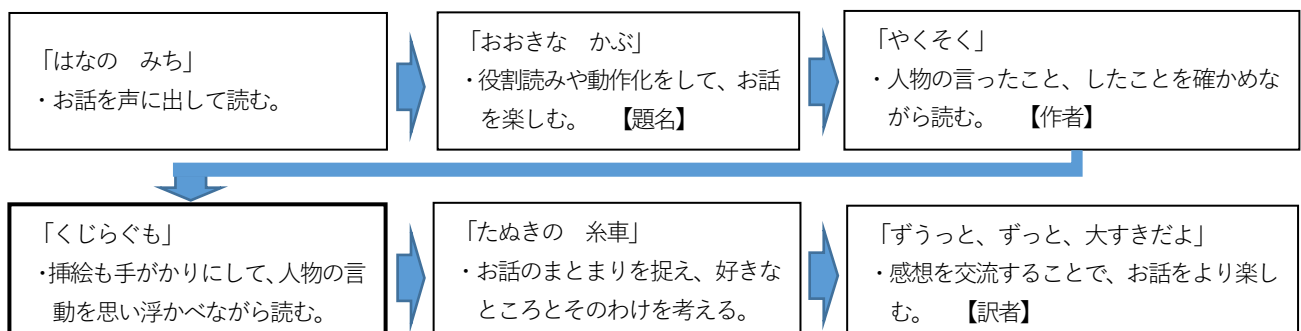
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・かぎ（「 」）の使い方を理解して文や文章の中で使っている。（(1)ウ） ・語のまとめりや言葉の響きなどに気をつけて音読することができる。（(1)ク）	・「読むこと」において、場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像している。（C(1)エ）	・積極的に想像力を広げて物語を読み、これまでの学習をいかして想像したことを友達に伝えようとしている。

### 4 単元について

1年生の文学的文章の単元では、「おむすびころりん」や「おおきなかぶ」で繰り返しの言葉や文章のリズムを考えながら音読するという学習をしてきている。

本単元は、くじらぐもと子どもたちのしたことを順に追いながら、仲良くなっていく様子を挿し絵と叙述をもとに想像豊かに読み取る力を育てようとするものである。同じ1年生の子どもたちと体育の授業時間という内容設定から、身近な日常生活の中から自然に空想の世界に入り、楽しく想像を広げながら読み進めることができると思われる。くじらぐもや子どもたちになりきったり、「自分だったら」と発想したりすることで、児童の様々な想像を引き出し、「ものがたりをふくらませる」場面で豊かに表現させたい。

#### 【第1学年の文学的文章の単元】



## 5 研究主題に迫るための手立て

低学年分科会では、目指す児童像として「単元や題材など内容や時間のまとまりの中で、学習を見通し振り返ることができる。」と設定した。研究主題、目指す児童像に迫るために、以下3つの手立てを考えた。

### 手だて1 学びの山の作成、活用

単元の目標を意識しながら、教師とともに学びの山を作成、活用し、学び全体の見通しを児童にもたせて学習を進めていく。既習事項や学習用語を確認した上で、本単元で身に付けたい力を確認し、既習事項や学習用語を活用しながら、児童と共に学習計画を完成させる。完成した学びの山は、児教室に掲示し、それを基に、学習の進捗や現在地を確認しながら、児童と学習を調整していく。

### 手だて2 学びの振り返りとワークシートの工夫

毎時間、学習の振り返りを行い、本時で学んだことや身に付けた力、わからないこと、考えたことなどを明確にしていく。毎時間積み重ねることで、これまで学んだことや学習の状況を振り返ったり、今後の学習計画を調整したりすることができるようにしていく。

また、毎時間の学習で何を学び、どのような活動をしたのかが分かりやすいように、ワークシートの形式を単元全体で統一していく。

### 手だて3 言語活動の工夫

言語活動として、「物語をふくらませる」と設定した。単元を通して、音読を大事にしていく。そのうえで、言語活動では、登場人物になりきって心の言葉などを書き足したり、様子を表す言葉・説明を書き足したりしていき、具体的に想像を広げて読むことを目指す。また、想像を広げて読んだ内容を友達と伝え合う活動を行っていく。

## 6 単元の指導計画

時	学習活動	指導上の留意点	評価規準と評価方法
1	○これまでの物語文の学習を通して学んできたことを確かめる。 ○初発の感想を書く。	・これまでに学習してきた単元のラーニングマウンテンを提示し、これまでの学習をふり返ることができるようにする。	・学習の見通しをもって学習計画を立てようとしている。〔主体的に学習に取り組む態度（観察・発言・記述）〕
2 (本時)	○「なりきってそうぞうしたことをつたえあおう」という単元全体のめあてをもち、ラーニングマウンテンで学習計画を立てる。	・自分がかじらぐもに乗ったとき、どのようなことをしたいかを考えることを通して、言語活動の見通しをもたせる。	
3	○場面1と2の様子を読み取る。	・ワークシートを用いて、物語全体を見通しながら読み進めることができるようにする。 ・時・場所に注目して本文を読み進めさせる。	・語のまとまりや言葉の響きなどに気をつけて音読することができる。〔知識・技能（観察）〕
4	○場面3の様子を読み取る。	・繰り返しの言葉や、行動描写に注目させ、場面の様子を具体的に想像させる。 ・音読や動作化を通して、場面の様子を豊かに想像することができるようにする。	・「読むこと」において、場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像している。(C(1)エ)
5	○場面4・5の様子を読み取る。	・動作化や音読を通して、口調や表情を考えさせる。	・「読むこと」において、場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像している。(C(1)エ)
6 (本時)	○第1場面のモデリングを通して、発表のイメージをもつ。 ○次時で発表する場面を決める。	・これまでに注目してきた行動描写や「」に注目させる。 ・音読や動作化を通して、くじらぐもや子どもたちの行動を想像することができるようにする。	・「読むこと」において、場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像している。〔思考・判断・表現（発言・記述）〕 ・想像力を広げて、想像したことを友達に伝えようとしている。〔主体的に学習に取り組む態度〕（観察）
7 (本時)	○発表する場面について、くじらぐもや1年2組の子どもたちになりきってどのようなせりふを付けたすか考える。	・グループを作り、それぞれが選んだ場面ごとに活動させる。 ・選んだ場面ごとのワークシートを用いて、考えを書きこみながら練習できるようにする。	・「読むこと」において、場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像している。〔思考・判断・表現（発言・記述）〕 ・想像力を広げて、想像したことを友達に伝えようとしている。〔主体的に学習に取り組む態度〕（観察）
8	○想像して付け足した言葉をグループで発表する。 ○単元全体の学習を振り返る。	・ワークシートを見ながらお互いの発表を聞き合い、よさを考えたり、自分が想像したことと比べたりできるようにする。	・「読むこと」において、場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像している。〔思考・判断・表現（発言・記述）〕 ・積極的に想像力を広げて物語を読み、これまでの学習をいかして想像したことを友達に伝えようとしている。〔主体的に学習に取り組む態度〕（観察）

## 7 本時案

時	第2時	第6時	第7時
場所	1年1組	1年2組	1年3組
授業者	藤田 裕子	田中 章示	清水 和希
ねらい	「なりきってそうぞうしたことをつたえあおう」という単元全体のめあてをもち、ラーニングマウンテンで見通しを立てることができる。	教師によるモデリングを通して、物語のふくらませ方を知り、想像を広げて読んだ内容を伝え合うことができる。	自分たちが選んだ段落において、場面の様子を想像し、発表する内容を決め、練習することができる。
学習の流れ	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 前時の初発の感想から、問いを見出す。</li> <li>2. これまで文学的文章の学習で身に付けてきた力や既習事項を確認する。</li> <li>3. これから身に付けるべき力をラーニングマウンテンで確認する。</li> <li>4. ものがたりをふくらませるといふ学習のゴールを知る。</li> <li>5. 3, 4をふまえ、学習計画を立てる。</li> <li>6. 本時の学習を振り返り、次時の見通しをもつ。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 学びの山を確認し、前時までの様子を想像しながら音読したことや、本時の流れなど確認する。</li> <li>2. 本時のめあてを確認する。</li> <li>3. 教師のモデリングを通して活動の内容を具体的に知る。</li> <li>4. 2場面を読み本文に書き足していく。</li> <li>5. 書き足した内容について、グループで話し合う。</li> <li>6. いくつかのグループが発表する。</li> <li>7. 本時の学習を振り返るとともに、次時の見通しをもつ。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 学びの山を確認し、前時を振り返り、本時の活動内容を確認する。</li> <li>2. 本時のめあてを確認する。</li> <li>3. グループに分かれ、自分たちが選んだ場面について、様子を想像し、ワークシートに書きこむ。</li> <li>4. 書きこんだ内容について、発表する言葉やその順番を決める。</li> <li>5. 音読練習をする。</li> <li>6. 本時の学習を振り返るとともに、次時の見通しをもつ。</li> </ol>
評価	学習の見通しを立てようとしている。〔主体的に学習に取り組む態度（観察・発言・記述）〕	積極的に想像力を広げて物語を読み、これまでの学習をいかして想像したことを友達に伝えようとしている。 〔主体的に学習に取り組む態度（観察）〕	
		物語を読み、登場人物の行動を具体的に想像している。 〔思考・判断・表現(記述・発言)〕	